

平成21年9月17日18:15

保健医療介護部保健衛生課
感染症係：池内・野田
内線：3079, 3080
ダイヤルイン 092-643-3268



新型インフルエンザ患者（人工呼吸器使用例）の発生について

福岡県内の医療機関において、新型インフルエンザ患者に人工呼吸器を使用した症例が確認されましたので、次のとおりお知らせします。

1. 患者 41歳 女性（宗像市在住）
 基礎疾患なし
2. 経過 9月 7日 発症（発熱）、近医受診
 11日 医療機関を再受診
 インフルエンザ迅速診断キットA、Bとも陰性
 12日 症状が改善しないため、別の医療機関を受診
 インフルエンザ迅速診断キットA、Bとも陰性
 15日 医療機関を受診、呼吸困難のため、転院し入院
 16日 PCR検査を実施、新型インフルエンザ患者と確定
 20時より、人工呼吸器装着

*患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いします。

本件は、8月25日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局通知「新型インフルエンザ（A/H1N1）に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザの入院患者が、入院中に人工呼吸器を使用したことを把握したことから、厚生労働省と連携のもと、公表を行うものです。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉